

日韓交流映画上映会

とき 8月14日(月)午後1時(開場)

ところ 鳥取市民会館 大ホール

内容 ▷開催記念公演

『韓国舞踊公演』

(午後1時30分)



「韓国・清州市立舞踊団」

▷映画『ダンサーの純情』

(午後2時30分)

入場料 前売 700円(当日 800円)

問い合わせ先 韓流映画実行委員会 ☎(0857)

22-6780/市役所本庁舎企画調整課 ☎(0857)

20-3154

市民会館自主事業 参加者8月3日から募集!

ピアノ・ワークショップ ピアノの仕組み・構造など

とき 8月19日(土)午前の部:午前10時、
午後の部:午後1時30分

ところ 鳥取市民会館 大ホール、大会議室

対象 小・中学生・高校生

定員 各20人(先着順)

参加費 1000円



バレエ・ワークショップ 姿勢や歩き方などの実演と指導

とき 8月23日(水)

▷小学3年生以下の部:午前10時

▷小学4年生以上の部:午後1時30分

ところ 鳥取市民会館 大ホール

対象 4歳~中学生

定員 各20人(先着順)

参加費 500円



問い合わせ先 市民会館 ☎(0857)24-9411

子どもの人権特設相談所



無料相談

子どもに関する暴行・虐待、いじめ、体罰、不登校などの問題に、子どもの人権専門委員が応じます。相談は無料で、秘密は固く守られます。受付は、直接会場へお越しください。

とき 8月12日(土)午後1時
～4時

ところ 市役所駅南庁舎2階市立中央図書館多目的ホール

特設人権相談所

問い合わせ先 鳥取地方法務局
人権擁護課 ☎(0857)22-2289

近隣、家族、職場内でのトラブル、子ども、女性、高齢者に関する困りごとなど、人権問題全般に、人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られます。受付は、直接会場へお越しください。

とき 8月20日(日)午後1時
～4時

ところ さざんか会館(富安丁) 鳥取地方法務局
人権擁護課 ☎(0857)22-2289

医療通信

Vol.40

放射線科について

放射線科とは何をするとお存知でしょうか?その仕事は大きく3つに分けられます。画像診断、IVR(インターベンショナルラジオロジー)、そして放射線治療です。

画像診断とはCT(X線で作る)、MRI(磁場・電波で作る)、核医学検査(RI、PETなど)があり、限られた時間放射線を出す物質を使い、体内臓器の形や働きを調べる)の画像を撮影し、報告書を作成することです。

IVRとは画像診断の装置を用いながら、針や管(カテーテル)を体に刺し込み、検査や治療を行うことです。患者さんに大きな負担をかけることなく、検査・治療が可能です。

放射線治療とは、その名の通り、放射線を使って治療することで、当院では年間100例以上の患者さんがおられます。癌などの腫

瘍を対象とすることが多いのですが、それ以外の病気も治療する場合があります。治療医は、画像をみながら放射線を当てる方法を決定し、放射線技師に指示を出します。治療中は定期的に診察し、治療効果や副作用の有無を確認します。

このほか、特殊な放射線治療装置としてラルスがあります。ラルスとは線源(放射線を出す物質)を遠隔操作で体内に送り込む装置のことで、病変部以外への被曝を少なくすることができます。鳥取県東部では当院が唯一の保有施設ですが、「子宮頸部腫瘍」の治療が多い当院では、大変有効な装置です。



しまたに 島谷 康彦
市立病院 診療部副部長(放射線科)

問い合わせ先

市立病院総務課 ☎(0857)37-1522